

防災教育専門部会における活動報告

1. 専門部会の目標

- 防災教育の目的、対象等を整理、マトリクス整理表(縦軸横軸を使った情報整理表の作成等)の作成。
(震災遺構及び震災記念公園の活用についても検討)

2. 目標達成に向けて今年度実施した取組

- 学校園に対する取組み
 - 小学校:5、中学校:2、幼稚園:2、保育所:5防災担当者ヒアリングを実施
 - これからの防災を語る会の開催(講師:芦屋市教育委員会野村主幹、1月16日)
(町立の学校園及び私立の幼稚園、保育園の教職員及び保育士が受講:約40名)
 - 小学校:7、中学校:2、幼稚園:2、保育所:5)防災主任会議の開催(2月7日)
 - 危機管理マニュアルの見直し支援
- 小中学校の取組み
 - 社会科副読本の町小中学校教職員による改訂作業(H31年度完成予定)
 - 改訂作業に係る防災・減災分野(行動マニュアル等)におけるヒアリングや助言
- 住民に対する取組み
 - 赤井区自主防災クラブ(4月9日)、上小谷区自主防災クラブ(1月6日)の設立
 - 小学校運営協議会開催時に、コミュニティスクール事業と併せて自主防災組織設立に向けた説明を実施(3月5日まで全小学校実施)
- 住民参加型の訓練実施
 - 赤井区自主防災クラブ避難訓練の実施に係る支援(9月16日)
 - 広安小学校区自主防災クラブ救出・救助訓練、避難所開設訓練、炊き出し訓練の実施に係る支援(10月28日:町総合防災訓練と同時開催)
- 町総合防災訓練の開催:10月28日
 - 住民参加型の総合防災訓練(広安小学校区自主防災クラブ及び地域住民)
 - 展示型と実働型(消防、企業団体、自主防)救出・救助訓練
- ハザードマップの作成
 - 熊本地震後の最新の地形等を考慮したハザードマップの作成(3月19日納品済)
 - 住民の災害時行動マニュアル、浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を記載

3. 今後の取組予定

- 学校園に対して
 - 社会科副読本改訂作業に係る支援や危機管理マニュアルの見直し支援の継続
 - 小学校区単位での自主防災組織設立に向けた説明会の開催等設立支援の継続
 - 元大川小学校長を招いた講演会の開催(4月2日)、受講者:学校園の教職員
- 住民に対して
 - 自主防災組織の継続的な設立支援及び研修会や訓練等活動の支援
 - 4月1日、行政区嘱託員を通じハザードマップの全戸配布及び町ホームページ掲載
 - ハザードマップの家庭や地域での活用を促進し、災害に対する備えの習熟を図る。